

大野市小中学校再編計画の検討について

少子化に伴い児童生徒数が減少



小中学校の小規模化が進む



規模の適正化、教育環境の充実を図る必要がある

平成29年1月 大野市小中学校再編計画を策定



平成29年度当初予算案に計上した調査検討事業が議会の承認を得られなかった

平成30年8月 教育委員会において、計画を見直していくことを決定
平成30年9月～ 先行的な取り組みを行っている自治体、学校等の視察、研究

令和元年度(平成31年度)
「結の故郷教育シンポジウム」を開催
「教育環境に関する意見交換会」を実施 (小中学校・未就学児の保護者、教職員、地域住民を対象)
「学校について」のアンケート調査を実施 (小中学生を対象)
「将来の教育環境について」のアンケート調査を実施 (シンポジウム、意見交換会参加者を対象)

令和2年度 → 大野市小中学校再編計画検討委員会の設置
学識経験者や保護者、関係団体の考えを取り入れながら、計画を見直すこととする